



修復作業完了

瀬戸神社の狛犬

先年の御社殿御修造事業に併せて、これまで御本殿大床に安置されてきた狛犬の修復作業を進めて参りましたが、昨秋、完成し、新装の本殿階の両側の縁部分に安置されました。

これまでは玉眼も落ち、寄せ木の材が分離してほとんどバラバラといふ状態でしたが、古色仕上げにより立派に修復されました。

作業は、神奈川県立博物館館長の薄井和男先生の指導により、鎌倉の光園美術研究所において行われました。県立金沢文庫における「瀬戸神社展」には修復作業のため出展できず、皆様にはお目に掛けることが出来ませんでした。が、昨秋の秋季大祭（新嘗祭）よりは本殿前にてご参列の皆様を見守っていたいでをります。

修復経費は約八百万円。

「みたまのふゆ」とは、私共が常に蒙りいただいております大神様の恩徳、加護、御神威を尊称した言葉です。人間は自分ひとりの力で生きてゐるのではなく、つねに「みたまのふゆ」をいただいで、生かされてゐるのです。

平成二十六年 度 祭 事 曆

- ◎ 一月 一日 歳日祭
鶏鳴神事
- ◎ 三月 二日 春季大祭
祈年祭・合祀神例祭
- ◎ 五月 一日 例大祭
神社本廳献幣使参向
琵琶島弁天社へ神輿渡御
- ◎ 六月 三〇日 大祓式
大祓人形納め・茅の輪神事
- ◎ 七月 六日 天王祭出御祭
本社神輿御霊入・宮出渡御
- ◎ 七月 八日 三つ目神楽
無形文化財湯立て神楽
- ◎ 七月 一三日 天王祭巡幸祭
天王神輿町内巡幸
- ◎ 七月 二〇日 手子神社例祭
九月 一七日 熊野神社例祭
無形文化財湯立て神楽
- ◎ 一〇月 二日 手子神社秋祭
無形文化財湯立て神楽
- ◎ 一〇月 一五日 七五三祭
- ◎ 一二月 三日 秋季大祭
新嘗祭
- ◎ 二月 八日 歳の市
開運熊手授与
- ◎ 二月 二三日 天長祭
- ◎ 二月 三二日 大祓式
大祓人形納め・古札焼納式
- ◎ 毎月 一日 月次祭